

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成23年5月12日 (2011.5.12)

【公開番号】特開2011-2291 (P2011-2291A)

【公開日】平成23年1月6日 (2011.1.6)

【年通号数】公開・登録公報2011-001

【出願番号】特願2009-144217 (P2009-144217)

【国際特許分類】

G 0 1 C 21/00 (2006.01)

G 0 9 B 29/00 (2006.01)

G 0 9 B 29/10 (2006.01)

【F I】

G 0 1 C 21/00 Z

G 0 1 C 21/00 G

G 0 9 B 29/00 A

G 0 9 B 29/10 A

【手続補正書】

【提出日】平成23年3月28日 (2011.3.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

位置発信装置から発信される位置情報信号を受信する信号取得部と、制御部と、を少なくとも備えた経路案内処理装置であって、

上記制御部は、

上記信号取得部にて受信した上記位置情報信号に基づき、上記経路案内処理装置が施設の内側、もしくは、外側にあるかを判別する判別手段と、

上記判別手段による判別結果に基づき、経路案内を行う経路案内処理手段と、

を備えたことを特徴とする、経路案内処理装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の経路案内処理装置において、

上記位置情報信号は、信号種別を含み、

上記判別手段は、

上記信号種別に基づき、上記経路案内処理装置が上記施設の内側、もしくは、外側にあるかを判別することを特徴とする、経路案内処理装置。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 に記載の経路案内処理装置において、

上記経路案内処理装置は、

記憶部、

を更に備え、

上記記憶部は、

地図データを記憶する地図データ記憶手段、

を備え、

上記制御部は、

上記信号取得部にて受信した上記位置情報信号に基づき、上記経路案内処理装置の現在

位置情報を取得する現在位置情報取得手段、
を更に備え、
上記判別手段は、

上記地図データ記憶手段に記憶された上記地図データに基づく地図上における、上記現在位置情報取得手段により取得された上記経路案内処理装置の上記現在位置情報に基づき、上記経路案内処理装置が上記施設の内側、もしくは、外側にあるかを判別することを特徴とする、経路案内処理装置。

【請求項 4】

請求項 3 記載の経路案内処理装置において、
上記経路案内処理装置は、音声出力部を更に備え、
上記記憶部は、
上記経路案内処理手段による上記経路案内において上記音声出力部より出力される音声案内データを記憶する案内データ記憶手段、
を更に備え、
上記経路案内処理手段は、
上記判別手段による上記判別結果に基づき、案内データ記憶手段に記憶された音声案内データを用いて上記経路案内を行うことを特徴とする、経路案内処理装置。

【請求項 5】

請求項 3 または 4 に記載の経路案内処理装置において、
上記記憶部は、
上記施設の内側および外側に対応する、上記経路案内を行う案内タイミングを規定するタイミングデータを記憶するタイミングデータ記憶手段、
を備え、
上記経路案内処理手段は、
上記判別手段による上記判別結果に基づき、タイミングデータ記憶手段に記憶された上記施設の内側または外側に対応する上記タイミングデータを参照し、上記経路案内を実行することを特徴とする、経路案内処理装置。

【請求項 6】

請求項 3 から 5 のいずれか一つに記載の経路案内処理装置において、
上記記憶部は、
上記施設の内側および外側に対応する、マップマッチングの補正誤差の閾値を記憶する補正誤差閾値記憶手段、
を更に備え、
上記制御部は、
上記判別手段による上記判別結果に基づき、上記補正誤差閾値記憶手段に記憶された上記施設の上記内側または上記外側に対応する上記閾値に基づいて、上記マップマッチングするマップマッチング手段、
を更に備え、
上記経路案内処理手段は、
上記マップマッチング手段によりマップマッチングされた位置に基づき、上記経路案内を行うことを特徴とする、経路案内処理装置。

【請求項 7】

信号取得部にて受信した位置情報信号に基づき、端末装置が施設の内側、もしくは、外側にあるかを判別する判別手段と、
上記判別手段による判別結果に基づき、経路案内を行う経路案内処理手段と、
を備えたことを特徴とする、経路案内処理システム。

【請求項 8】

ナビゲーションサーバ、および、位置発信装置から発信される位置情報信号を受信する信号取得部と、制御部と、を少なくとも備えた端末装置、を通信可能に接続した経路案内処理システムであって、

上記端末装置の上記制御部は、

上記信号取得部にて受信した上記位置情報信号に基づき、上記端末装置が施設の内側、もしくは、外側にあるかを判別する判別手段と、

上記判別手段による判別結果に基づき、経路案内を行う経路案内処理手段と、
を備えたことを特徴とする、経路案内処理システム。

【請求項 9】

ナビゲーションサーバに通信可能に接続された、位置発信装置から発信される位置情報信号を受信する信号取得部と、制御部と、を少なくとも備えた端末装置であって、

上記制御部は、

上記信号取得部にて受信した上記位置情報信号に基づき、上記端末装置が施設の内側、もしくは、外側にあるかを判別する判別手段と、

上記判別手段による判別結果に基づき、経路案内を行う経路案内処理手段と、
を備えたことを特徴とする、端末装置。

【請求項 10】

位置発信装置から発信される位置情報信号を受信する信号取得部と、制御部と、を少なくとも備えた端末装置に通信可能に接続された、制御部を少なくとも備えたナビゲーションサーバであって、

上記ナビゲーションサーバの制御部は、

上記端末装置から、上記信号取得部にて受信した上記位置情報信号を受信する位置情報信号受信手段と、

上記位置情報信号受信手段により受信された上記位置情報信号に基づき、上記端末装置が施設の内側、もしくは、外側にあるかを判別する判別手段と、

上記判別手段による判別結果に基づき、当該端末装置に経路案内を行わせる経路案内処理制御手段と、

を備えたことを特徴とする、ナビゲーションサーバ。

【請求項 11】

位置発信装置から発信される位置情報信号を受信する信号取得部と、制御部と、を少なくとも備えた経路案内処理装置において実行される経路案内処理方法であって、

上記制御部において実行される、

上記信号取得部にて受信した上記位置情報信号に基づき、上記経路案内処理装置が施設の内側、もしくは、外側にあるかを判別する判別ステップと、

上記判別ステップにおける判別結果に基づき、経路案内を行う経路案内処理ステップと

、

を含むことを特徴とする、経路案内処理方法。

【請求項 12】

ナビゲーションシステムにおいて実行されるナビゲーション方法であって、

上記ナビゲーションシステムは、

判別手段と、経路案内処理手段と、

を備え、

上記判別手段が、信号取得部にて受信した位置情報信号に基づき、端末装置が施設の内側、もしくは、外側にあるかを判別する判別ステップと、

上記経路案内処理手段が、上記判別ステップにおける判別結果に基づき、経路案内を行う経路案内処理ステップと、

を含むことを特徴とする、経路案内処理方法。

【請求項 13】

ナビゲーションサーバ、および、位置発信装置から発信される位置情報信号を受信する信号取得部と、制御部と、を少なくとも備えた端末装置、を通信可能に接続した経路案内処理システムにおいて実行される経路案内処理方法であって、

上記端末装置の上記制御部において実行される、上記信号取得部にて受信した上記位置情報信号に基づき、上記端末装置が施設の内側、もしくは、外側にあるかを判別する判別

ステップと、

上記端末装置の上記制御部において実行される、上記判別ステップにおける判別結果に基づき、経路案内を行う経路案内処理ステップと、

を含むことを特徴とする、経路案内処理方法。

【請求項 14】

ナビゲーションサーバに通信可能に接続された、位置発信装置から発信される位置情報信号を受信する信号取得部と、制御部と、を少なくとも備えた端末装置において実行される経路案内処理方法であって、

上記制御部において実行される、

上記信号取得部にて受信した上記位置情報信号に基づき、上記端末装置が施設の内側、もしくは、外側にあるかを判別する判別ステップと、

上記判別ステップにおける判別結果に基づき、経路案内を行う経路案内処理ステップと

、

を含むことを特徴とする、経路案内処理方法。

【請求項 15】

位置発信装置から発信される位置情報信号を受信する信号取得部と、制御部と、を少なくとも備えた端末装置に通信可能に接続された、制御部を少なくとも備えたナビゲーションサーバにおいて実行される経路案内処理方法であって、

上記制御部において実行される、

上記端末装置から、上記信号取得部にて受信した上記位置情報信号を受信する位置情報信号受信ステップと、

上記位置情報信号受信ステップにて受信された上記位置情報信号に基づき、上記端末装置が施設の内側、もしくは、外側にあるかを判別する判別ステップと、

上記判別ステップにおける判別結果に基づき、当該端末装置に経路案内を行わせる経路案内処理制御ステップと、

を含むことを特徴とする、経路案内処理方法。

【請求項 16】

位置発信装置から発信される位置情報信号を受信する信号取得部と、制御部と、を少なくとも備えた経路案内処理装置に実行させるためのプログラムであって、

上記制御部において、

上記信号取得部にて受信した上記位置情報信号に基づき、上記経路案内処理装置が施設の内側、もしくは、外側にあるかを判別する判別ステップと、

上記判別ステップにおける判別結果に基づき、経路案内を行う経路案内処理ステップと

、

を実行させるためのプログラム。

【請求項 17】

ナビゲーションサーバに通信可能に接続された、位置発信装置から発信される位置情報信号を受信する信号取得部と、制御部と、を少なくとも備えた端末装置に実行させるためのプログラムであって、

上記制御部において、

上記信号取得部にて受信した上記位置情報信号に基づき、上記端末装置が施設の内側、もしくは、外側にあるかを判別する判別ステップと、

上記判別ステップにおける判別結果に基づき、経路案内を行う経路案内処理ステップと

、

を実行させるためのプログラム。

【請求項 18】

位置発信装置から発信される位置情報信号を受信する信号取得部と、制御部と、を少なくとも備えた端末装置に通信可能に接続された、制御部を少なくとも備えたナビゲーションサーバに実行させるためのプログラムであって、

上記制御部において、

上記端末装置から、上記信号取得部にて受信した上記位置情報信号を受信する位置情報信号受信ステップと、

上記位置情報信号受信ステップにて受信された上記位置情報信号に基づき、上記端末装置が施設の内側、もしくは、外側にあるかを判別する判別ステップと、

上記判別ステップにおける判別結果に基づき、当該端末装置に経路案内を行わせる経路案内処理制御ステップと、

を実行させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】経路案内処理装置、経路案内処理システム、端末装置、ナビゲーションサーバ、経路案内処理方法、および、プログラム

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

本発明は、経路案内処理装置、経路案内処理システム、端末装置、ナビゲーションサーバ、経路案内処理方法、および、プログラムに関する。